

# ふくろい 市議会 だより

静岡県袋井市議会



## みんなで農業体験。「アグリ体験隊」

10月22日に太郎助地内で、「アグリ体験隊」（浅羽町まちおこし協会事業）の稲刈りが行われ、まずは農家の方の指導のもと、刈った稲を束ねるための“スガイ”を作りました。参加者は大人も子供も慣れない手つきながら、農業体験を楽しんでいました。

No.8  
2006.11.1  
平成18年



## 12会計すべての決算を認定



補正予算により事業着手に向けた調査設計を実施する「田原田園土地区画整理事業」(枠内は施行区域)

減債基金の積立(約1億8,583万円)  
 \* 後年度の財政負担を軽減し、公債費の償還に充てるために資金を積み立てます。  
 知的障害者福祉事業(約1,159万円)  
 \* 平成19年4月に開設予定の社会福祉法人なごみかぜ知的障害者通所授産施設(小山)と福浜会知的障害者通所更生施設(磐田市)の整備を支援します。  
 農業用排水路等の整備工事(3,615万円)  
 \* 萱間及び大谷(村松地区)排水路、鳴沢池の改修などを実施します。  
 道路新設・改良事業(1,800万円)  
 \* 田原地区集落整備関連事業を促進するため、市道田原1号線改築事業に着手します。  
 治水対策事業(1,080万円)  
 \* 沖之川流域の村松地区での水田貯留施設整備事業等を実施します。  
 区画整理関連事業(1,900万円)  
 \* 田原田園土地区画整理事業について、事業着手に向けた調査設計を実施します。  
 市民体育館雨漏り防止工事(3,000万円)  
 \* 屋根葺き替えなどの改修工事を実施します。

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために3億700万円を増額するものです。これにより、平成18年度予算総額は252億6,700万円となりました。

## 一般会計補正予算

平成18年9月定例会は、9月5日から25日までの21日間の会期で開催されました。今定例会では、市長から提出された平成18年度一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計、駐車場事業特別会計の各補正予算をはじめ、平成17年度一般・特別・企業の各会計決算認定、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定、国民健康保険条例の一部改正など31議案と2件の報告が上程され、採決の結果、議案はいずれも原案どおり可決・認定・承認しました。  
 また、市政に対する一般質問は、15人の議員が市長の見解をたしました。

# 平成17年度 各会計別決算状況

●一般会計については、290億4,949万6,000円の予算に対して、歳入が293億757万円余、歳出は284億5,426万円余となり、歳入歳出差引残額8億5,330万円余となりました。決算額の執行率は予算対比で、歳入が100.9%、歳出は98.0%でした。

会計名		予算額 (千円)	歳入決算額 (円)	執行率 (%)	歳出決算額 (円)	執行率 (%)
一般会計		29,049,496	29,307,575,680	100.9	28,454,269,092	98.0
特別会計	土地取得	430,000	159,556,070	37.1	157,497,704	36.6
	国民健康保険	6,229,000	6,362,647,285	102.1	6,161,413,721	98.9
	老人保健	5,936,000	5,838,540,994	98.4	5,886,433,976	99.2
	介護保険	3,682,000	3,661,778,417	99.5	3,610,862,822	98.1
	簡易水道事業	514,000	513,925,994	100.0	491,654,927	95.7
	公共下水道事業	2,997,000	2,999,486,667	100.1	2,916,666,492	97.3
	農業集落排水事業	21,000	21,223,306	101.1	20,075,168	95.6
	駐車場事業	91,000	95,565,926	105.0	81,261,703	89.3
	訪問看護事業	33,000	32,960,093	99.9	29,867,646	90.5
	計	19,933,000	19,685,684,752	98.8	19,355,734,159	97.1

※ 老人保健特別会計の歳入が歳出に不足する額は、翌年度歳入繰上充用金で補てんしました。

会計名			予算額 (千円)	決算額 (円)	執行率 (%)
企業会計	水道事業	事業収益	1,407,000	1,419,630,705	100.9
		事業費用	1,407,000	1,343,647,712	95.5
		資本的収入	147,000	145,998,749	99.3
		資本的支出	788,000	587,771,297	74.6
	病院事業	事業収益	7,782,000	7,561,659,786	97.2
		事業費用	7,782,000	7,596,501,018	97.6
		資本的収入	14,977	14,976,000	100.0
		資本的支出	821,775	745,822,425	90.8

※ 水道事業会計・病院事業会計とも、資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

## 討 論

(会派より)

一般会計決算認定に対して

「日本共産党」

反対する

合併初年度は、「サービスは高く、負担は低く」の原則が守られることが最低必要であった。しかし、自治会運営交付金などで旧浅羽町の方にサービスが後退し、負担が増えた。健康づくり推進費では多額の不用額を残した。事業が実施できなかったわけではないが、早い段階で不用額の発生が決まっていたのだから、減額補正を行い、他の健康づくり事業にふりむけるべきであった。源泉所得税延滞納付金と独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付金に関する問題は、基本的な事務をきちんと行い、チェックをすることができなかった組織の重大な問題である。原因究明と処分を含む反省、市民・議会への公表、再発防止への取り組みなどいづれも不十分である。

「自由21」

賛成する

本決算では、財政の豊かさを示す財政力指数が0.92と、県下市町村の平均0.76と比較し、高い数値となっている。減債基金などの積立や金利の高い地方債の繰上償還など、将来に繋がる健全な財政運営は賢明と認める。自治会交付金は、自治連合会合併準備委員会でバランスを考慮して検討されたもので、適切と判断する。また、道路新設改良事業や道路舗装事業への旧浅羽町の自治会費用負担5%がなくなるなど軽減されたものもある。また、各種健康診査の充実や食育推進事業、子育て支援事業、地震対策事業、治水対策事業など、各種事業が着実に遂行されており、市民の安全・安心のためのきめ細かな対策がうかがえ、高く評価する。源泉所得税の納付遅延などの事務処理のミスについては、市長が先頭に立ち、全職員が一丸となって再発防止と明確な職場づくりに取り組まれた。今後も市民のために堅実な財政運営が行われることを願う。



大場正昭議員

市民病院のあり方

**問** 医師確保のため、市としての今後の対策はどうか。

**答** 大学の医局への働きかけ、袋井市出身の医師への呼びかけ及びインターネット等を通じての医師の募集が考えられる。また、医師会との連携を強化することにより、在職中の医師の過重労働をなくし、退職をとどめる。市民病院で



「これからの自治体病院のあり方」講演会の様子

寺井紗知子議員

景観計画策定

**問** 「水と緑と光り輝く」イメージを大切にしたい。袋井の景観保全の計画策定は。

**答** 市民が誇れる美しい景観づくりを推進するため、景観法に基づく景観計画の策定を当面の目標としていきたい。



歯周疾患検診

公契約条例制定について

**問** 価格だけで落札者を決める入札制度は、労働者の低賃金につながるなど多くの問題がある。公正労働基準の確立が必要では。

**答** 可能な限り安い価格で、しかも賃金や労働条件を適切に確保されることは望ましいことと認識しており、研究していきたい。

口腔ケアについて

**問** 本市の17年度歯周疾患検診で、40歳以上の受診者の91%が「要精密検査」である。歯の健康についての取り組みは。

**答** 生涯にわたり食事や会話などを楽しみ、人生を豊かにするためには、歯を健康に保つ事が大切であり、引き続き口腔ケアの啓発を推進したい。

**問** 幼児から高齢者まで憩える公園設置を要望するが。

三川地区公園設置

**答** 公民館隣接地などの候補地もあるが、地域からも適切な場所を挙げていただき、都市計画マスタープランやみどりの基本計画に位置づけ、地域の皆様とも協議をし、地域に合った望ましい公園を整備したい。

## 兼子春治議員

### 中東遠の中軸都市

問

第二東名の開通を控え、南北軸道路の整備に取り組むべき。また第二東名からの東の入口としての横軸の整備にも取り組むべき。

答

現在策定中の道路整備計画の中で、交通量調査の結果などを考慮し、必要性を検討していきたい。

### 日本一防火のまちづくり

問

秋葉総本殿のある本市として、消防近代化遺産の保存活用等「日本一防火のまちづくり」をまちづくりとして取り組む考えは。

答

歴史的文化資源や、可睡斎などの観光資源を活用し、防火のまちづくりを内外に広くPRしていきたい。

### どまん中まちづくり

問

袋井宿開設400年祭に向けての準備をすべきだ。

答

市民パワーの集結を図りながら、どまん中袋井のさらなる情報発信に努めたい。また、土地や建物の利活用は、にぎわい新都心まちづくり計画において、歴史を生かした町並みの再生を検討する中で、地元住民の気運を高め、協力を得ながら計画的に実施したい。



建設が進む第二東名（仮称）森掛川I.C.予定地付近

## 秋田 稔議員

### 児童養護施設

#### 「まきばの家」について

問

市独自の強力なる支援をしたら。

答

本施設は、西部児童相談所管内の市町が平等に利用する施設である。特定の市町が施設運営費の補助を厚くすることは、平等利用の意義が薄れることへの懸念や他市町との協議も要する。まずは原則により、そして、どうしてもという場合は、



建設が進む児童養護施設「まきばの家」

対応策を考えたい。

### 東同笠江之端線の 拡幅整備について

問

計画最終着点、国道150号までの整備計画は。

答

一部区間は、平成20年度に完成する。県道磐田掛川線から当路線を通過し、国道150号へ抜ける車両も急増しており、早期に完了するよう事業を進める。

### 水田パイプライン 施設設置について

問

山崎地域施設整備に今後どのように取り組むか。

答

県が事業主体となり計画中の経営体育成基盤整備事業の事業化に向け、負担等の難しい問題もあるが、地元とよく協議し、調整できるように努力する。

戸塚文彦議員

防災対策

**問** 浜岡原発災害に備え、ヨウ素剤の備蓄を市単独で検討すべきではないか。

**答** 県では、浜岡原子力発電所を中心とした半径10kmを重点地域とし、この範囲では、管轄する保健所や市の支所などにヨウ素剤の配置が定められている。重点地域の範囲を半径10kmとした理由や根拠等を整理し、対応を考えたい。



弾痕が残る通称「陸橋」(高尾跨線橋)の側板

戦争遺跡の保存

**問** 大日地区 掩体壕跡、通称「陸橋」の弾痕等は、教育的資料と成りうると思う。保存、活用の考えは。

**答** 掩体壕跡は、地元住民からの聞き取りや資料収集に努め、所在と現状の確認を行い、記録として残したい。高尾跨線橋の弾痕は、弾痕が残る側板を分離し、できるだけ現地に近いところで保存、公開したい。飛行機を格納する穴

茶業振興

**問** 抗アレルギー作用のある「へいぶつき」茶の特産品の考えは。

**答** 生産者や茶商などの動向を見ながら、農協に営農指導をお願いしたい。

寺井雄二議員

浅羽地区主要道路の拡幅、改良計画は

**問** 県道中野諸井線富里中地区の拡幅工事及び県道磐田掛川線、通称「七曲がり」の改良工事はいつ行われるか。

**答** 県道中野諸井線の拡幅工事及び中交差改良事業については、県により順次整備している。引き続き富里中公会堂から富里下までの区間と県道磐田掛川線、通称「七曲がり」の整備につ



富里下地内の磐田用水路跡地

いて、県道袋井大須賀線ほか2線整備促進期成同盟会などを通じ、県へ強く働きかける。

**問** 市道湊中新田線湊地区の拡幅工事は、どのように計画されるのか。

**答** 現状、市道が大変狭く、家屋も密集しており、新たに幅員を確保するためには相当多額な事業費がかかることから、現在、地元建設推進委員会と道路幅員や道路線形等についての協議を鋭意進めている。

磐田用水跡地を遊歩道に

**問** 浅羽西地区富里下地内の磐田用水路跡地を遊歩道に活用できないか。

**答** ウォーキングやジョギングができる遊歩道の整備を含め、協議を進めたい。



## 鈴木妙子議員

### 環境問題

**問** 使い終わった天ぷら油を回収し、軽油の代替燃料として再利用してはどうか。

**答** 生活環境の保全及び資源の有効活用という観点から、自治会や連合会の皆様にも呼びかけ、再利用する方向で取り組みたい。

**問** 「もったいない運動」の展開と啓発の考えは。



「絵本を楽しむワークショップ」の様子

### 答

「もったいない」という言葉の意味は、単に物を使い惜しむのではなく、その物の持つ本来の値打ちや役割に着目して、むだにすることなく、それを生かしていくことであると認識している。今後、様々な事業を行うに当たり、「もったいない」という言葉をキャッチフレーズにするなど、さまざまな機会を通して、市民に啓発をしたい。

### 子育て支援

**問** 親子が絵本を介して喜びを分かち合う「ブックスタート事業」を導入しては。

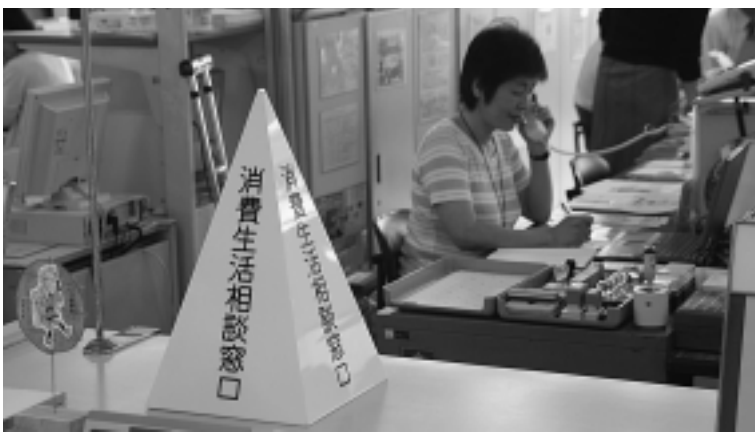
**答** 現在、図書館を初め、関係機関との連携を図る中で、ブックスタート事業を行うための具体的な実施方法を検討しており、間もなく実施できると考えている。

## 高橋美博議員

### 所得格差拡大問題

**問** 生活保護制度は最後のよりどころであり、親身な対応が求められる。市内の保護件数、保護率の推移はどうか。

**答** 旧袋井市（旧浅羽町）の生活保護は県で実施のため含まずの平成13年度末の保



「消費生活センター」窓口

**問** 多重債務者急増が深刻な社会問題となっている。市の対応は。

**答** 商工課内の消費生活センター、しあわせ推進課におけるケースワーカーや家庭児童相談室が多重債務者の相談に対応している。また、県の西部県民生活センターなどの連携、県弁護士会などへの紹介もしている。公民館での消費者啓発出前講座の開催など、市民が多重債務に陥らないよう、事前の啓蒙活動を進めたい。

護件数が73世帯、112人、保護率は千人当たり1.8人。年々増加傾向だったが、15年度末の97世帯、157人、2.52/千人をピークに16年度以降減少に転じ、合併後の17年度末は90世帯、130人、1.57/千人となっており、若干減少している。

浅田二郎議員

行政改革について

**問** 効率をいうが、「公共の領域」は、多少費用がかかってもやらねばならないものでは。

**答** 民間が担うことで効果が上がるものは民間で、行政として対応すべき施策等は行政で重点的にやっていくことが必要である。



浅羽東部線の計画地

**問** 成果主義は、「無難で短期の目標しか立てない」、「同僚や上司間の協力・連帯をなくす」、「メンタルヘルスに悪影響」など構造的欠陥が指摘されている。公共機関職員への導入はなじまないのでは。

**答** 成果主義により、職員的能力向上、組織の活性化を図ることが、市民サービス向上に繋がると考える。

道路新設について

**問** 浅羽東部線（浅名）諸井間の県道バイパスは、計画決定の経過、決定後の交通状況の変化、財政的な問題などから、計画を見直すべきでは。

**答** 当路線については、重要な都市計画施設として認識をしており、県道整備事業として事業化していただければ、より取り組んでいきたい。

芝田禮二議員

地球温暖化対策について

**問** 温室効果ガス削減に対し、本市の取り組みとマイバッグ運動の啓発は。

**答** 各家庭でごみの減量や省エネ生活に取り組みアースファミリー事業などを通して積極的に事業展開している。マイバッグ運動は市内事業所の協力により実践するとともに、各種イベントでPRに努めている。



スーパー店頭での「マイバッグ運動」啓発活動

低体温児童急増について

**問** 本市の児童・生徒における実態と原因、その対策は。

**答** ある小学校では約1割の児童が平熱36度未満であった。原因はまだ特定できないが、子供達への直接指導や学校保健委員会と家庭との連携などにより、子供の心と体の健康づくりに努めたい。

安全・安心について

**問** （仮称）「袋井市暴力追放推進協議会」の設置の考え及び外国人犯罪の防止としての体制整備の考えは。

**答** 協議会の設置には積極的に取り組みたい。外国人の生活相談は犯罪防止に結びつくと考え、市の相談窓口の開設を検討したい。



## 廣岡英一議員

### 浅羽支所の機能

**問** 人事異動と職員削減によつて、支所の住民サービス機能は低下した。今後の方針と住民への説明は。

**答** 地域の振興や特性に応じた施策が実施しやすい体制づくりを目指す。市民生活への影響にも配慮し、より丁寧な周知に努めたい。

### 海浜公園計画

**問** グリーンウエーブの植樹地は、合併特例債事業として「海浜公園」が想定されている。計画の進捗は。

**答** 総合計画の中では、地域特性を生かした特色ある公園を整備するとしており、前期5年間で関連事業の整理をし、後期に海浜公園の構想を進める。

### 袋井市の社会資本

**問** 大事業が目白押しだが、8万4千人の地方小都市である本市に「足る」社会資本への考えは。

**答** 本市に足る社会資本については、近隣の市町との施設のすみ分けや連携も考慮する中で、本市に適した施設規模を念頭に整備を進めていきたい。



グリーンウエーブの植樹地

## 広岡宥樹議員

### 同和は一般事業に

**問** 平成14年、33年間続いた法的「特別措置」が終了したが、当市では対象地区自治会との間に五年期限の「覚書」が交わされ、税減免、保育料、自治会、解放同盟への補助など、年一千万円を超える助成が続けられてきた。これは議会全体に諮って実施されたか。

**答** 民生福祉委員会に経緯を含め報告した。

**問** 今年度が最終年になる。来年度以降は、どう対処していくか。

**答** 個人への減免や補助金は本年度で廃止の方向であり、地域改善啓発事業費補助金等は、本年度中に見直すため、誠意を持って対応したい。

### 税等の取扱いミス

**問** 組織上の欠陥、公金に対する責任感の甘さ、市長自身の責任をどう考えるか。

**答** 税金の重み・大切さへの再認識や事務処理マニュアルの見直し等再発防止に取り組み、責任については自分自身で判断をさせていただきたい。



人権問題解消のための啓発パンフレット

竹原和義議員

地域再生条例について

**問** 自治体自らが考え、提案する地域再生条例の制定は。

**答** 交付金や課税の特例など支援措置のある有益な制度で、本制度の適用が有意義であると判断される事業があれば、積極的にその活用を検討したい。



市民課窓口の様子

地方交付税と合併特例債

**問** 不交付団体に指定されても合併特例債事業は全て実行されるのか。

**答** 地方交付税の不交付は、自主財源で市政運用ができてということであり事業に支障はない。必要不可欠な事業であり、計画どおり実施したい。

公共サービス改革

**問** 窓口業務の委託は「個人情報保護」「守秘義務」が必要では。

**答** 実施方針と実施要領の中で責任の所在、チェック体制、守秘義務の遵守に配慮することとなる。守秘義務の問題と便宜を促進する両面から検討し対応したい。

山本貴史議員

袋井の観光について

**問** 観光協会や民間事業者等との連携を深め、新たな観光戦略を定めてはどうか。

**答** 新たな地域資源の掘り起こしや施設整備など重要な役割を果たす観光協会や民間事業者と一体となった観光振興への取り組みが必要と考えている。通過型から



多くのウォーキング客が立ち寄る「どまん中茶屋」

滞在型観光への移行として民泊の取り組み、静岡空港周辺の広域ネットワークやウォーキングのメッカの構築等に努めたいと考えている。

外国人対応

**問** 外国人と共生、協働する時期にきていると考えるが、当局の考え、取り組みは。

**答** 一市民として地域で安心して暮らすため、共生協働まちづくりの推進は重要である。相談窓口の開設、医療、保険、ごみの分別収集、防災活動などの情報提供、また地域の祭典や地区運動会、美化運動などへの参加など、外国人の方々も充実した生活が実現できるよう努めてまいりたい。

野良猫対策

**問** ボランティア活動「地域猫」に対する取り組みへの助成と動物愛護に向けての啓蒙活動は。

**答** 野良猫に関する活動をしている団体に、避妊等の手術に要する費用等の半額を補助金交付している。効果もあがっており大変感謝し



ボランティア団体による野良猫に関する活動

ている。補助金額の見直しについても積極的に考えていきたい。今後も飼い主のモラルの向上や捨て猫の禁止等様々な広報啓発活動に努めたい。

安心して歩ける通学路

**問** 照明を連続的に確保し、夜間も安心して歩ける通学路を目指すためにも、地域住民・企業・行政が参加しての暗がり診断への取り組みは。

**答** 現在各地域における防犯パトロールを通して地域の危険箇所を点検していただいております。今後もうこうした点検により防犯灯の設置も対応してまいりたい。また、地域の企業にも参加をお願いし、検討していきたい。

常任委員会の行政視察レポート

8月に総務文教委員会と建設経済委員会が先進地の行政視察を実施しました。今後の市政に反映させるよう努めてまいります。

総務文教委員会

（視察先：石川県白山市、福井県小浜市・若狭町）

【主な視察内容】

松任学習センター、食への取り組み、パレア若狭について



「松任学習センター(白山市)」視察の様子

建設経済委員会

（視察先：福岡県福岡市・飯塚市、大分県宇佐市）

【主な視察内容】

治水対策の取り組み、駅の橋上化と周辺整備、グリーンツーリズムの取り組みについて



公園グランド地下に設置された「山王雨水調整池(福岡市)」視察の様子



**袋井保健センター分室は、旧静岡食糧事務所を市で買い取り活用しているもの。価値あるものであったか。**

この分室は、貯筋（ちょきん）健康教室や手話、点字、要約筆記等の各種サークル活動に使用していただいております。17年度の利用状況は、午前194回、午後190回、夜間141回の計525回、延べ5,200人であり、有効に活用していただいていると評価をしています。

**広島県呉市で大きな水道事故があった。本市の水道は平成17年度実績で63.8%を県企業局から受水しているとのことだが、県の地震対策の現状はどうか。**

「県企業局の中遠系では、浄水場や本管の施設、ポンプ場は全て耐震工事を行っている。今後、地震に弱い施設や重要度の高い施設は順次耐震工事を進める。また、太田川系の新設の管は、阪神・淡路大震災後の新基準の管路を使用している。」と伺っています。なお、本市の水道は残り36.2%を井戸から引いているのに対し、呉市は全て県からの受水という違いがあります。



学校司書を配置する袋井西小学校の図書館



袋井保健センター分室での「貯筋健康教室」の様子

**来年1月から導入予定の電子情報処理による申請可能なものは具体的にどのようなものがあるのか。**

申請時に本人確認が必要でないもの、面談等の必要がないもの、多くの添付書類等が伴わないもの、料金等が必要でないもの等で、具体的には水道の給水届け、下水道の受益者変更届、保育所の退所届け、在宅ねたきり高齢者等紙おむつ支給申請、在宅ねたきり高齢者等紙おむつ資格喪失届け、その他市民ヘルパー養成講座やグリーンウェーブキャンペーン等への参加申込等を考えています。住民票等交付申請の受付についても検討しています。

**11月1日から袋井市民病院の病床数を451床から400床に削減することだが、経営改善につながるのか。**

病床数削減の理由の一つである患者の療養環境をよくすることにより療養環境加算が認められる等、経営上の改善にもつながります。具体的には、1ベッド当たりの面積を8㎡以上確保した場合には、療養環境加算が請求でき、年間最大約600万円の増収が見込まれます。亜急性期病床も5床の増加を見込んでおり、年間最大約750万円の増収につながります。

### 今回の補正予算で和橋の耐震補強を行うとのことだが、市内の橋梁の耐震化をどのように計画しているのか。

市指定の緊急の輸送路において補強を要する橋が6橋あります。既に対策済みの高西橋、現在補強を行っている広愛大橋、今回の補正予算で補強予定の和橋、残る雲座橋、上田橋、天神橋は来年度の施工を予定しています。



補正予算で耐震補強を行う「和橋」

### 沖之川流域の水田貯留施設整備は、どのような方法で行い、どのくらいの効果が期待できるのか。

田ごとにあぜを30センチ上げます。うち20センチ分に雨水の貯留が可能となります。貯留量は面積掛ける20センチとなりますので、今回の整備面積16,500平米では3,300トンほどが貯留できます。なお、村松地区の全体計画では159,000平米に対し、3万トン余が貯留可能となります。

### 17年度におけるシルバー人材センターへの補助金額は、1,765万円であった。補助の目的とその必要性は。

市からの補助は、主に人件費に充当しています。袋井・森地域シルバー人材センターの契約金額は、平成17年度3億円余でありましたが、事務費は、契約金額の5%であるため、事務職員の人件費等については補助しないと厳しい状況です。

### 地域振興基金積立金17億円はいつどのように積み立て、利息はいくらか。

平成18年3月27日に遠州中央農協から借り入れ利率1.1%で、16億1,500万円を借り入れ、一般会計8,500万円を加えて、運用利率1.7%で10年県債を17億円で購入した。

地域振興基金...合併特例債を活用し、市民相互の交流や連携を深めるとともに、地域振興を図ることを目的にした基金。

### 非常勤である学校司書の時間単価及び今後全校に正規の職員として配置していく方向は。

現在3人の学校司書が配置されており、時間給は910円で、1日あたり4時間、160日を予定しています。教育委員会では、心ゆたかな人づくりに取り組んでいることから、今後も読書活動の一層の充実を図っていきたいと考えています。司書配置の効果は大変大きく、可能な限り増やしていきます。

# 12月定例会のお知らせ

12月市議会定例会は次のとおり行う予定です。

- 場所 市役所5階議場または各委員会室
- 時間 午前9時から  
(最終日については、午後1時30分からを予定しています。)
- 日程 12月 5日(火) 開会、議案の説明  
11日(月) 市政に対する一般質問  
12日(火) 市政に対する一般質問  
13日(水) 市政に対する一般質問  
14日(木) 議案の審査(常任委員会)  
21日(木) 委員長報告～採決、閉会

## あなたも議会を傍聴してみませんか

当日、受付をしますので、市役所5階の議会事務局までお越しください。

議場のバリアフリー化を目指し、段差解消機及び車イス優先の傍聴スペースを設置しております。また、耳の不自由な方に対しても、赤外線補聴システムを利用した補聴器を用意しております。

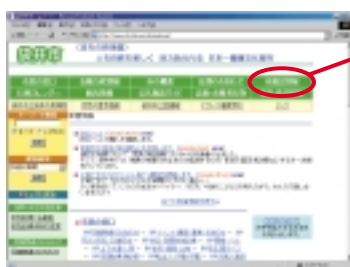
\*足の不自由な方、妊婦の方なども段差解消機を利用し傍聴席へ入れます。

\*段差解消機のご利用は、職員による操作が必要になりますので、議会事務局へ声をおかけください。

## ライブ中継を行っています

より開かれた市議会を目指し、定例会、臨時会の本会議ライブ中継を行っており、市議会ホームページでご覧いただけます。なお、市ホームページからインターネット中継ページへの移動方法は右のとおりです。

市議会情報

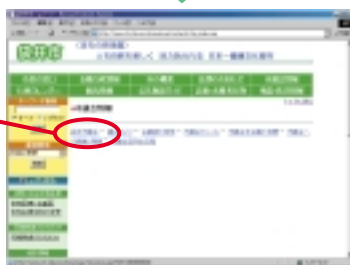


袋井市ホームページ  
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

## 会議録が検索できるようになりました

本会議の会議録が、キーワードなどを入力することにより、見たい箇所が簡単に検索できるようになりましたので、ぜひご利用ください。なお、市ホームページから会議録検索ページへの移動方法は左のとおりです。

袋井市議会



袋井市議会情報ページ



インターネット中継ページ

市議会本会議のインターネット中継



袋井市議会トップページ



会議録検索ページ

市議会の本会議会議録の検索

公職選挙法により、議員は答礼(返信)として自筆で書く以外に年賀状等の時候のあいさつ状を出すことが禁止されています。市民の皆様方のご理解をお願い申し上げます。



## 編集後記



9月定例会は、決算議会とも呼ばれるように決算審査が主で、厳しい財政状況下で努力の跡が見られましたが、さらに改善の余地はないかと細部にわたり活発に審議がなされました。地方分権のもと、議会の役割・責任はますます重くなる今、市民と議会をつなぐ、より良い紙面づくりに努めてまいります。